

THE GRANPHONIC CONCERT 17th

グランフォニック 第17回定期演奏会

program

「アラカルトステージ」

私たちは発足以来、「歌を通じて生きる喜びを感じ、伝えること」を理念とし、

1. より高度な水準の男声合唱を目指す
 2. 創作、編曲に限らずオリジナル作品を必ず発表する
 3. ドイツ語(または他の外国語)の曲をキチンと歌う
- を基本方針として活動してきました。

このステージはこれらの方針に基づき、今までに歌った曲や新しく取り組んだ曲、オリジナル曲などを多様なジャンルからアラカルト風を選曲し、定演を目指して研鑽を重ねてきました。コロナ禍で活動休止期間もありましたが、今ここで過去を振り返り未来に向けて、歌う喜び/歌の力を皆様にお届けします。

「心の四季」

1967年に混声版として生まれ、2002年に東海メールクワイアが須賀敬一氏に男声版に編曲依頼して生まれた「心の四季」をワンステージメンバー20名弱を加え、久しぶりに50名以上の合唱として歌います。「風が」「みずすまし」「流れ」「山が」「愛そして風」「雪の日に」「真昼の星」の7曲を、美しい日本語の発音で、時には男性の生きざまを力強く歌い、日本の美しい四季の移り変わりの中で生きる喜びを伝えたいと思っています。グランフォニックが歌う「心の四季」にご期待ください。

「シベリウス合唱曲集」

★レミンカイネンの歌

フィンランドの民族叙事詩「カレワラ」の登場人物、レミンカイネンは若くて美しい男前。原曲は管弦楽と男声合唱で爽快に若き英雄の旅立ちを歌います。

★ようこそ 月よ

「カレワラ」の詩によるアカペラ合唱曲6つの歌(作品18)の第2曲目、蘇った月や太陽に向かってやさしく歌いかけます。

★フィンランディア

シベリウスの代表作「交響詩フィンランディア」全曲を合唱曲として演奏します。原曲にもある合唱部分「賛歌」は、国家存続の危機にあったフィンランドの人々を奮い立たせるものであり、いまでも第二の愛国歌として広く歌われています。

infomation

新団員募集中

まずは練習見学にお越し下さい。
全国25以上の学校の主にグリークラブ出身者が集まっています。

練習:毎週木曜日 18:30~20:45

第一日曜日 13:00~16:30

場所:フェールMAMI(金山駅徒歩5分)

会費:3,000円 / 月(学生の方は半額)

指揮者:向川原慎一・高津真司・浅井良之

団員:30代から80代まで 約40名

入団資格:男声合唱が好きな方ならどなたでも

お問合せ:間瀬 E-mail:yuzurumase@outlook.jp

